令和5年度 塩田中学校全国学力・学習状況調査の結果分析から

I 学力調査(対象3年生)の結果から

(1) 国語

国語の平均正答率は、全国平均を下回りました。特に「記述式」の問題に課題が見られます。授業の終末時には、自分の考えを文章表現する活動を取り入れ、日頃から文章で表現する習慣を身に付けていきたいと思います。また、「紡ぐ」も活用しながら、同様の力をつけていきます。



(2)数学

数学の平均正答率は、全国平均を下回りました。「数と式」において課題が見られました。目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明していく学習活動を丁寧に行いながら、力をつけていく必要があります。

(3) 英語

英語の平均正答率は全国平均を下回りました。特に、「聞くこと」に関する問題に課題が見られます。ちょっとしたリスニングではなく、まとまりのある英語を聞く活動が必要と考えます。JET と ALT の Teacher's Talk を聞くなど、正確でまとまりのある英語を聞かせながら改善を図ります。

2 生活・学習状況調査の結果

(1)朝食

今年度も、昨年度同様に「朝食を毎日食べていますか?」という質問に対して、ほとんどの生徒が朝食を食べて登校していると回答しています。朝食をしっかり食べることによって、午前中の集中力につながります。保護者の皆様のご協力に感謝します。



(2) 家庭学習

「家で自分で計画を立てて勉強をしていますか?」という質問に対して、計画的に学習を進めることができていると回答した生徒の割合が昨年度より増加しました。期末テスト前 3 週間にわたって自主学習を進める「家庭学習充実期間」や提出日を決めて課題を与え、計画的な学習を推進する活動を通じて、さらに主体的で計画的な家庭学習を促していきます。ご家庭でも家庭学習について話題にしていただけるとありがたいです。

3 学力向上のための取り組み

- ・生徒が安心して学習できる授業を目指し、長野大学と連携 しながら授業のユニバーサルデザイン化に取り組んでいま す。
- ・昨年度に引き続き、I人I台端末の効果的な利用を目指し、 ICT機器活用の日常化に取り組んでいます。

